

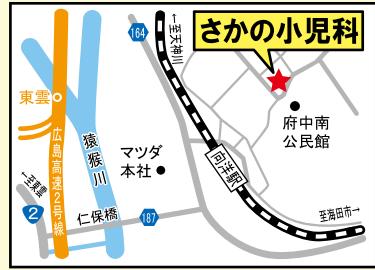
連携医院のご紹介



坂野 勇 副院長

さかの小児科

〒735-0025 広島県安芸郡府中町鹿籠2-13-2 カトウビル1F
電話/082-890-1062
院長/坂野由美子
副院長/坂野 勇
診療科目/小児科



さかの小児科のロゴマークです

○いつ開業されましたか。

元々、医業と子育てが両立できるよう、妻が横川駅近くに開業していましたが、約20年前に妻が通いやすく、駐車場も整備されている現在地に開業しました。

○県病院はどうでしたか？

県病院では、一般診療、専門医療や院内外の業務を行ってきました。多忙でしたが、医師・看護師・薬剤科・事務局とともに種々の仕事ができることは良い思い出です。

○現在の事を教えてください。

県病院を平成25年に退職後、近隣のお子さんの診療をしています。開業地の府中町は子育てに優しい町づくりに努めていると感じており、妻は乳児検診や学童健診などに積極的に協力しています。

また、私は安芸市民病院や広島県地域保健医療推進機構予防接種センターでの診療、および、大学で小児看護学の講義をしています。

○毎日の診療で大切にされている事は何ですか？

患者さんを診療する際には、まずは病態を考え、幅広く疾患を頭に思い浮かべるようにしています。病院紹介の際には、患者さんの苦痛が早く軽快するように早めに紹介していますが、その

病気に対して一番よい医療機関に紹介しています。

○県病院はどんな所ですか？

県病院での24年間、小児外来・病棟の看護スタッフは、患者さんや家族のことをよく考えており、技術も優秀で助けられました。現在は小児科および小児外科の先生方に時間外でも快く患者紹介を受けていただき感謝しております。

私が勤務していたころは、広島県唯一の小児総合医療施設協議会の一員でした。現在は会員ではありませんが、県の基幹病院の成育医療センターとして若い医師を育て、広島県の小児医療を向上させるために、小児科医師の増員による専門分野の拡大、小児外科、小児感覚器科医師の増員など、県病院の小児医療拡充が必要であり、期待しています。

また、私は安芸市民病院や広島県地域保健医療推進機構予防接種センターでの診療、および、大学で小児看護学の講義をしています。

○毎日の診療で大切にされている事は何ですか？

患者さんを診療する際には、まずは病態を考え、幅広く疾患を頭に思い浮かべるようにしています。病院紹介の際には、患者さんの苦痛が早く軽快するように早めに紹介していますが、その

さかの小児科外観
府中町つばきバス停「府中南公民館前」すぐそばにあります。

【取材後記】

県病院を退職されてからも、次代を担う子どもの健やかな育ちを支えるため、より良い小児医療の実現に情熱を注いでいると感じました。今後とも、よろしくお願い致します。

県立広島病院広報誌

もみじ

県立広島病院

〒734-8530 広島市南区宇品神田1丁目5番54号
【県立広島病院】で検索 (URL: <http://www.hph.pref.hiroshima.jp/>)



理念：県民の皆様に愛され信頼される病院をめざします

消化器内科



患者さん向け

● 専門診療医による得意治療を紹介いたします。

すいかんかくちょう すいのうほう

脾管拡張 脾のう胞

いー ゆー えす E.U.S!!

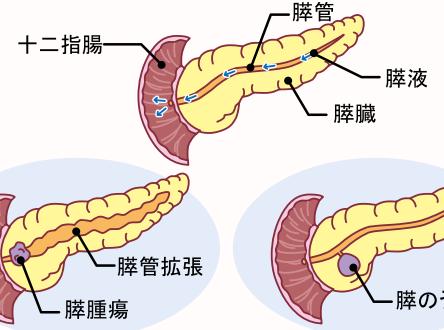


消化器センター
消化器内科部長
小道 大輔

■脾管とは

検診で脾管拡張・脾のう胞を指摘され、2次検診の通知を受けることがあります。無症状のことが多く、2次検診の必要性に疑問を感じる方もいるのではないでしょうか？

脾管とは、脾臓内を通る管で、脾臓で作られた脾液の通り道です。2mm以上を脾管拡張と言います。脾のう胞とは脾臓にできた液体が溜まった袋状のものです。腫瘍性と非腫瘍性がありますが、検診の段階では両者の振り分けはできません。良性で経過観察可能な脾管拡張・脾のう胞もありますが、2次検診を受けて、脾がんに併発した脾管拡張・脾のう胞を見落とさないことが重要です。



■超音波内視鏡検査（EUS）

脾臓の2次検診として、CTやMRIも有用ですが、今回は超音波内視鏡検査（EUS）について解説します。EUSとは少し聞き慣れない検査ですが、内視鏡先端の装置で行う胃十二指腸経由の超音波観察検査です。体表面からの腹部超音波検査との最大の違いは、目的の臓器に近接して観察できることです。そのため、画質が非常に良好で、CTやMRIで観察できない脾内部の詳細な構造や1cm以下の小さな腫瘍などを観察することができます（精密検査画像参照）。EUSは胆のうポリープや消化管粘膜下腫瘍の診断にも有用です。

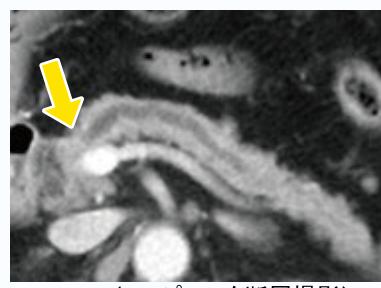
検査は通常の内視鏡とほぼ同様ですが、検査時間が多少長く（15～30分）なることもあります。鎮静剤の点滴をしながら行います。内視鏡を飲んでいただくという難点はありますが、外来で可能で、CTやMRIのような被爆の問題もないことが利点です。

検査はEUSに習熟した専門医が行います。
脾管拡張・脾のう胞の2次検診には
『E・U・S』を合言葉に相談してください。



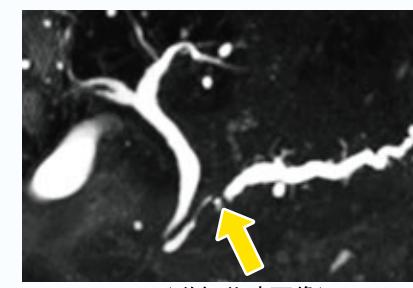
精密検査画像

(例) 脾管拡張

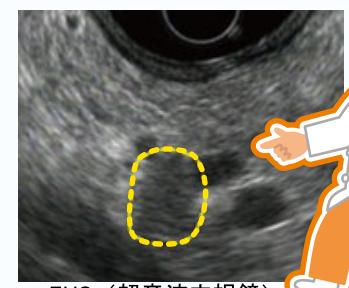


CT (コンピュータ断層撮影)

CT、MRIでは、限局した脾管狭窄(矢印)と尾側脾管拡張(この場合の尾側とは、向かって右方向です)のみの指摘しかできませんでした。EUSを行ったところ、9×8mm大(点線)の微小陰影を指摘することができました。



MRI (磁気共鳴画像)



EUS (超音波内視鏡)

次頁は医療従事者向け

県立広島病院からのお知らせ

がん医療従事者研修会

開催日 平成31年 3月 26日(火)

時 間 19:00～20:30

場 所 中央棟2階 講堂

テマ 『がんゲノム医療』

座 長 副院長/板本 敏行

講 師 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
病態制御科学専攻
腫瘍制御学講座
(臨床遺伝子医療学分野)
平沢 晃 教授

問合せ先 総務課管理係(担当/岡田)
☎ 082-254-1818
内線(4273)

2019 GW中の外来診療

4月	5月
29 月 休診	30 火 開院
30 水 休診	1 木 開院
1 金 休	2 土 診
2 月 休	3 木 休
3 月 休	4 金 診
4 月 休	5 土 休
5 月 休	6 日 休

4月 30 火曜日 開院 いたします。
5月 2 木曜日 左記の2日間は
通常通り 開院 いたします。

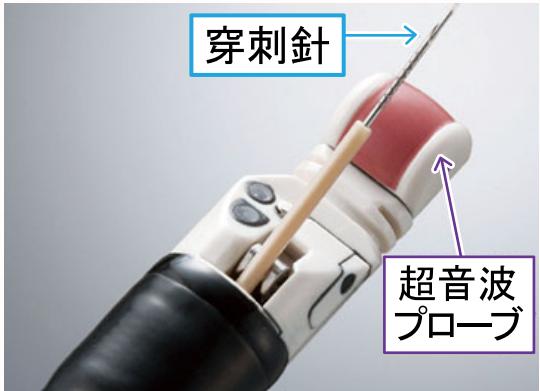
医療従事者向け

教えて
Dr.²⁵

■診断契機

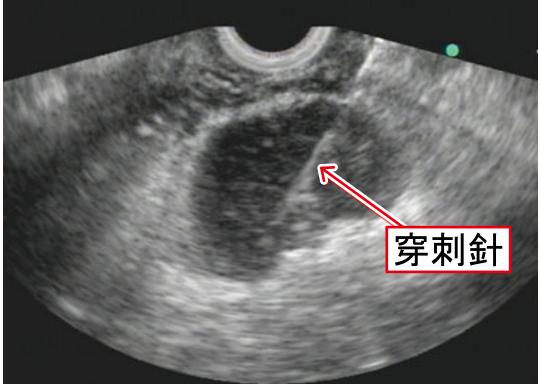
EUS 等で更なる精査が必要と判断した患者さんには、入院での超音波内視鏡ガイド下穿刺術 (EUS-FNA) や、内視鏡的逆行性胆管膵管造影 (ERCP) を行います。

EUS-FNA は EUS 観察に引き続き、専用の生検針にて行う病理診断です。



EUS-FNA に用いる超音波内視鏡です。超音波観察のためのプローブと、専用の穿刺針を通す鉗子孔を有しています。

【EUS-FNA の実際】



経胃ないし経十二指腸的に腫瘍を超音波観察し、穿刺針を腫瘍に穿刺し、吸引組織診を提出します。



脳心臓血管カンファレンス

原発性アルドステロン症

【循環器内科／小田 望】

副腎で産生されるアルドステロンは血圧を維持する働きがあります。すなわち、健常な人体においては体液量が低下すると腎臓から分泌されるレニンによって分泌が促されるアルドステロンが、塩分を体内に保持し、血圧を上昇させます。原発性アルドステロン症 (Primary Aldosteronism; PA) とはこのアルドステロンが副腎から自律的に過剰分泌している病気で、塩分が体内に過剰に貯留して血圧上昇を来します (アルドステロンは腎臓において Na⁺の再吸収亢進と K⁺排泄亢進のため低 K⁺血症も伴うことがあります)。その頻度は高血圧患者の約 5%、特に合併症を有する高血圧患者の約 20%に認められると報告されています。また、PA は本態性高血圧患者に比べ、脳卒中 4.2 倍、心筋梗塞 6.5 倍、心房細動 12.1 倍発症することも報告されています。



脳心臓血管センター長／上田 浩徳

カンファレンスの内容をお伝えします！

外来で行うスクリーニング検査としてはまず、血漿レニン活性 (PRA) と血漿アルドステロン濃度 (PAC) を測定します (降圧薬は少なくとも 2 週間休薬後に測定しますが、休薬困難な場合は Ca 拮抗薬、α遮断薬もしくはヒドララジンに変更後に測定)。PAC/PRA; ARR >200 かつ PAC >120 pg/mL であれば陽性とし、次に機能確認検査を行います (ARR >1000, PAC >250 pg/mL では機能検査は必須ではないとの報告もあります)。

当院では外来での機能検査として、カプトリル負荷試験を行っています (負荷後 60 分又は 90 分で ARR ≥ 200 は陽性とします)。機能検査陽性であれば CT 検査 (腫瘍の確認; CT で確認できない 5mm 以下の微小腺腫もある) を行い、正確な局在診断のため副腎静脈サンプリング検査が推奨されています。治療は一側性病変であれば手術が第一選択ですが、手術適応や手術希望がない場合は、アルドステロン拮抗薬 (スピロノラクトン又はエプレネン) を用いた薬物療法を行います。

外科医の 独り言...

no.89

— 棚からボタ餅 —

今年の1月中旬、県病院に一つの事件?が発生しました。県病院敷地内に築うん十年の建物があります。その1階は事務室、2階は内科系医局と看護部、3階は外科系医局、そして、4階と5階は50歳以上の各科主任部長や副院長の部屋があります。そして、その建物にある唯一のエレベーターは、何度も修理を重ねながらもついに寿命が尽き、役目を終わることになりました。今まで修理、点検で年に何度か止まることがありました。せいぜい半日、それも休日の作業で済んでいました。ところが今回は新しくエレベーターを入れ替えるということで、「ふ~ん、エレベーターの工事?まあ数日の辛抱か」とタカをくくっていたところ、工期はなんと1か月。ということはその間4階から5階まで毎日最低でも5~6往復しなければいけません。絶対にあちこちから抗議の声が上がることが予測され、事務局長をはじめ工事担当の事務方はピクピクしていました。しかし、抗議の声は皆無、おそらく私も含めて、誰かが文句を言うであろうと予測していたにもかかわらず、誰も何も言わなかったので、ここで自分だけが文句を言うのも大人げないと思ったのでしょうか。ちなみに私の部屋も4階にあります。

かくしてオーバー 50 歳の主任部長、副院長は黙々と試練の階段を歩いて上がることになりました。私自身は、一日に7~8回、4階までの往復を繰り返すことになりました。時には止まっているエレベーターを見てぼやいたかもしれません。それは皆同じ思ひだったと思います。しかし、普段夕方になると疲れ果てた顔をしていた主任部長や副院長の顔色が、最近みると良くなっているのは気のせいでしょうか。

試練の階段修行が始まって3週間経った頃、まずは一番先に文句を言いそうだったF副院長とトイレで一緒になった時のことです。「おい、知っとるか? この前かかりつけのマッサージに

行ったとき、今まで足の長さに左右差があって、足底の向きもあっち向いてホイだったのが、長さも向きも正常になつた! これって階段修行のおかげかな?」と言われました。これこそ典型的な棚からボタ餅です。ちなみに、私はこの3週間で2kg痩せました。4階には看護師長の更衣室もあります。彼女たちは朝出勤して4階まで歩いて上がって着替え、あとは仕事が終わって着替えのためにもう一度4階まで歩いて上がる2回だけの苦行で済んでいます。したがって、現時点で修行の効果の実感はないかもしれません。間違っていたらごめんなさい。

もう一つ棚からボタ餅があります。やっと上がった4階の自分の部屋から出る時、何か忘れ物はないかと確認する癖が付きました。それはそうです、1階に降りてすぐに忘れものに気づいた時のむなしさは耐え難いものがあります。部屋を出る時「PHSよし! 手帳よし!」といつの間にか指差し呼称をしている姿に思わず苦笑している自分がいました。

この階段修行は1か月で終わりになります。この『もみじ』が出ていた時には新しいエレベーターが稼働しています。「いやー良かった、エレベーターが付いて!」と言って修行を止めてしまった副院長、主任部長が何人いるかを数えるのが楽しみです。いや、この修行で体調が良くなったと気付いたのはF副院長だけではないはずです。皆この修行の成果に味をしみて、せっかく新しく付けたエレベーターに誰も乗らなかつたら究極の無駄遣いになってしまうことも別な意味で心配です。

今回の事件で恩恵を受けなかった1階で仕事をしている事務の皆さん、私に用事があったら今のうちに階段を使って私の部屋に来てください。



副院長(消化器センター長) 板本 敏行

国際ソロプチミスト広島様から児童図書を寄贈いただきました!

当院が、母子・周産期医療において先進的な取り組みを行っていることを評価いただき、平成29年度に引き続き、国際ソロプチミスト広島様から、小児科病棟に入院中の子どもたちのために、児童用図書を寄贈いただきました。

『国際ソロプチミスト』とは女性たちを支援し、地域社会と世界中で女性の人権、地位を高める奉仕活動に取り組まれている団体です。



国際ソロプチミスト広島様と記念撮影



絵本が増えました